

# 燃料価格高騰による電気料金への影響について

## 1. 燃料価格の高騰による 2023 年 1 月現在の燃料費調整額と電気料金への影響について

国際的な燃料価格の高騰により、東京エリアの平均燃料価格は、100,200 円/kl でした。基準

燃料価格の 44,200 円/kl を 56,000 円/kl 上回っております。

燃料費調整単価は、2022 年 1 月は基準価格から -0.53 円/kWh、2023 年 1 月は基準価格から

+12.99 円/kWh と、1 年前と比較して 1kWh あたり 13.52 円の単価上昇となっております。

	2022 年 1 月	2023 年 1 月	差額
基本料金 + 従量料金	10,783 円	10,783 円	0 円
燃料費調整額	- 212 円	5,196 円	+ 5,408 円
再生可能エネルギー 発電促進賦課金	1,344 円	1,380 円	36 円
電気料金 (合計)	11,915 円	17,359 円	5,444 円

※ 契約メニュー定義書：にこにこプラン 1（2021 年 6 月 1 日～2023 年 3 月 31 日）によ

り、契約電流：40 アンペア、使用量：400kWh での計算です。

## 2. 燃料費調整の上限および規制料金と自由料金について

東京電力エナジーパートナーなどの大手電力会社では、燃料費調整の上限ありの規制料金（従量電灯など）と上限なしの自由料金（スタンダードなど）の料金プランがあります。

レモンガスでんきののこにこプランは燃料費調整の上限なしの自由料金です。

このため、燃料価格が高騰した場合には、燃料費調整の上限を設定している他社料金プランよりも当社電気料金の方が高くなる可能性があります。

